

## 分科会開催報告書

報告日 平成30年11月2日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 金沢区民俳句（吟行）大会への参加
開催日時 平成30年 10月 28日（日） 午後0時～午後3時	開催場所 ののほな館（金沢自然公園）
参加人数 “わ”の会会員 男 8名 女 3名 合計 11名 大会参加者総数 28名	欠席者 6名

### 実施内容

第19回金沢区民俳句（吟行）大会の吟行場所は、金沢動物園を含む金沢自然公園。

吟行は、午後0時までで、当日の吟行囁目句は、2句。投句締切は、0時30分。句会開始は、午後1時から、ののほな館にて実施。句会は、参加者全員の投句一覧表より一人5句選句する。披講が行われた後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句の発表があり、夫々の句についての論評があった。続いて、北野主宰より「俳話の世界（その24）」の講義があった。最後に、天・地・人賞及び、高点句の表彰式を行った。

天賞句	秋高し山羊の親子の小宇宙	二 祥
地賞句	洲崎では立ちのみ屋でも月談議	他会員
人賞句	山粧ふオカピは舌で目を拭ひ	他会員
特選句	秋雲の百態映す麒麟の目	和 女
	秋の昼夢をむさぼるコアラの仔	一 幸
	寄る子等に機嫌のポニー秋高し	他会員
	パンダへの径の静寂や木の実落つ	他会員
	秋天やゆらりキリンの首二つ	他会員

### 次回の予定

平成30年11月25日（日）午前9時30分～午前11時30分

能見台地区センター多目的室—A—。第124回例会は、兼題①天狼②時候（初冬）。他に当季雑詠2句。披講西村あきえ会員。